

第六十七回帝國議會
衆議院

昭和十年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外一件委員會會議錄(速記)第十八回

付託議案

(審査終了ノモノ
ヲ除ク)

昭和十年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲事件ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)
臨時利得稅法案(政府提出)
日本銀行納付金法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十年三月一日(金曜日)午後一時三十分

開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岡田 忠彦君

理事松村 光三君 理事上田 孝吉君

理事岡田喜久治君 理事中村 繼男君

廣瀨 爲久君

小笠原三九郎君

太田 正孝君

森 昇三郎君

綾部健太郎君

田中 貢君

前田房之助君

山田 又司君

大口 喜六君

大山斐瑳麿君

森田 福市君

金光 庸夫君

松田 正一君

小川郷太郎君

龜井貫一郎君

出席國務大臣左ノ如シ

內閣總理大臣 岡田 啓介君

大藏大臣 高橋 是清君

商工大臣 町田 忠治君

出席政府委員左ノ如シ

內閣書記官長 吉田 茂君

法制局長官 金森德次郎君

大藏參與官 豐田 收君

大藏省主計局長 賀屋 興宣君

大藏省主稅局長 石渡莊太郎君

大藏省理財局長 青木 一男君

大藏省銀行局長 荒井誠一郎君

大藏書記官 廣瀨 豐作君

大藏書記官 大矢半次郎君

商工政務次官 勝 正憲君

商工省商務局長 村瀬 直養君

商工省工務局長 竹内 可吉君

商工書記官 東 榮二君

臨時産業合理局事務官 藤田國之助君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル

爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲

事件ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關

スル件)(政府提出)

臨時利得稅法案(政府提出)

日本銀行納付金法中改正法律案(政府提

出)

○岡田委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス――

岡田サン御質問ガアリマスカ

○岡田委員 アリマセヌ

○岡田委員長 森田君御質問ガアリマスカ

○森田委員 材料ノ問題ニ付テ政府ニチ

ヨット申上ゲタイノデアリマスガ、此災害ニ

關スル臨時議會ノ豫算ヲ編成セラレタ時ノ

材料、及今期議會ノ豫算ヲ編成セラレタ時

ノ材料ヲ、一ツ参考ニスル爲ニ御提出ヲ願

ヒタイ、斯ウ云フ要求ヲシタノニ對シ、御

廻シニナツタモノハ全然私ハ此豫算ニ――

アレド豫算ヲ編成サレタノナラバ、其豫算

ノ出來ル根據ヲ一ツ、御示シ願ヒタイと思

フ、要ハ不親切デアル、ア、云フ材料デハ

何ノ参考ニモナラヌト思フガ、政府ハ併シ

アレヲ參考トシテ豫算ヲ組ンダト云フナ

ラバ、洵ニ偉イ人ガヤッタノデ出來タノカ

モ知レヌ、ソレヲ一ツ拜承シタイ

○石渡政府委員 災害ノ材料ニ付キマシテ

ハ内務省、農林省ニ交渉ヲ致シマシテ、先

般御配付致シマシタ材料ヲ、提出致スコト

ニ相成リマシタノデ、此前ノ委員會ニ於キ

マシテ、岡田委員長カラ御話モゴザイマシ

タノデ、更ニ交渉ヲ致シテ見タノデアリマ

スルガ、アレ以外ニ公表致スベキ材料ヲ有

タヌト云フコトデゴザイマス、左様御諒承

願ヒタイと思ヒマス

○森田委員 サウスルト一昨日デアリマス

カ、アスコノ部屋デ御出シニナツタノデア

リマスガ、アノ材料ダケデ豫算ノ編成ガ出

來タモノカ、アノ材料ニ依ッテ臨時議會ヤ

今期議會ノ豫算ト云フモノガ、編成出來タ

ノデアリマスカ

○岡田委員長 政府ハドナタガ御答ニナリ

マスカ

○石渡政府委員 主計局長ヨリ御答致シマ

ス

○岡田委員長 デハ暫ク待チマセウ

○森田委員 ソレデハ時間ヲ有效ニ使フ爲

ニ、商工大臣ニ御尋シタイノデアリマス、

此昭和六年ニ作ッタ重要産業統制法ヲ適用

シテ居ラル、ノハ、今「セメント」ガ一ツデ

アラウト私ハ思フ、間違ヒアリマセヌカ

○町田國務大臣 今適用シテ居リマスモノ

ハ、私ノ記憶デハ十幾ツアルと思ヒマス

○森田委員 私ノ言ヒ様ガ惡カッタヤウデ

アリマスガ、此法律ヲ發動シテ取締ラウト

云フモノ、此法律ヲ使ッテ居ルモノデス

○町田國務大臣 其意味デナラバ「セメン

ト」一ツガ初メテ行ッタノデアリマス

○森田委員 ソコデ此重要産業統制法ト云

フモノヲ「セメント」ニ適用ニナッテ居ルノ

デアリマスガ、アノ法律ハ御承知デアルカ

ドウカ存ジマセヌガ、俵サンガ商工大臣ノ

時御提案ニナッテ、サウシテ協賛ヲ經ル時ノ

質問應答カラ御提案ノ趣旨ヲ承ッタ所ニ依

ルト、重要産業ニシテ外國品ノ壓迫ヲ受ケ

テ、我國カラ影ヲ没スル虞ノアルヤウナ物

ニ對シテ、之ヲ適用スルノデアアル、詰リ重

要産業統制法ヲ設ケテ趣旨ト云フモノハ、

産業ヲ救済スル爲ニ設ケルノデアルト云フ

コトハ、モウ機會アル毎ニ兩院デ御話ニ

ナツタ通りデアリマス、然ルニ今度「セメン

ト」ニ御適用ニナツタノハ、アレガソレ程重

要産業統制法ニ依ッテ、是非共括リヲ付ケナ

ケレバ、アノ産業ガ我國カラ影ヲ没スルヤ

ウナ状態ニ、立到ッタノデアリマセウカ、御

所感ヲ承リタイ

○町田國務大臣 一寸私ハマダ森田君ノ御

質問ノ趣意ヲ、十分諒解セヌ所ガアルヤウ

デアリマス、併シ大體カラ見マスルト、當

時ノ經濟狀態ガア、云フ重要ナ産業ヲ、國

家ガ或ル程度ノ統制ヲシナケレバ、根本カ

ラ其成立ヲ危クスルト云フ虞ガアツタ爲ニ、

皆サンノ御協賛ヲ仰イデ、アノ法律ガ、臨時

的ト申シテ宜シイカ、五箇年ノ期限デ、出

來テ居ルノデアリマス、併シ此度ノ「セメ

ント」ノ方ニ用ヒマシタノハ、其意味ト、

同時ニ統制法第三條ハ直接ニ應用シマセヌ

ガ、第二條ノ結果トシテ、自ラ一般大衆ノ

「セメント」ヲ使フ者ノ爲ニ價格ヲ安クスル

ト云フ意味ヲ以テ、今度發動シタノデアリ

マシテ、生産者ヲ保護スルト云フ意味ニ偏ッ

タヤリ方デナク、寧ロ相當重キヲ消費者大

衆ノ爲ニ「セメント」ノ値ヲ下ゲサセルト云

フ意味ヲ以テ發動シタコトハ、御承知ノ通

リデアリマス

○森田委員 サウスルト「セメント」ノ價格

ヲ高ク賣ラセナイ、要スルニアタマ値ヲ抑

ヘル爲ニ、主ニアレハ發布シタノダト仰ッシヤル、サウストル商工大臣ハ多少實業方面ニモ御經驗ガアラレルノデアリマスガ、生産制限ヲ加ヘテ行クト生産原價ガ騰ルコトハ、御認メニナリマスカナリマセヌカ

○町田國務大臣 御話ノ通り大體ニ於テサウ云フ傾ガアルト思ヒマスルカラ、ソレニ對シテハ十分ナル注意ヲ以テ、生産原價ヲ餘リ上ラセヌ考方ト同時ニヤッテ居リマス、併シ改メテ申上ゲマスルト云フト、「セメント」ノ問題ニ付テハ、恐ラク森田君ハ私以上ニ御承知ノ筈ト思ヒマスガ、アノ組合ニ這入ッタモノト組合以外ノ、新興勢力ト申シマセウカ、斯ニ出來ルモノトノ間ヲ、何等カノ方法ニ依ッテ調和スルコトヲ考ヘテ居ルト同時ニ、アノ法律ハ來年デ效力ヲ失フ法律デアリマスルノデ、之ニ向ッテ相當ノ大キナ改正ヲスルト云フ考ヲ有ッテ居リマスルカラ、暫時御猶豫ヲ願フタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○森田委員 アノ法律ハ來年ノ八月カデ廢止ニナルノデアリマスガ、ソレヨリ早く廢止シタラ宜イト思フノデアリマス、ソレデ私ハ今重要産業統制法廢止法律案ト云フモノヲ、出スベク準備致シテ居リマス、其理由ハ今商工大臣ノ御認メニナッタヤウニ、生

産制限ヲ加ヘテ行ケバ原價ガ高クナル、併ナガラ賣ル方ノアタマ値ハ抑ヘル、サウシテヤッテ行ク結果ガ、今度ノ發動ニ依ッテ被害ヲ受ケテ居ルモノハ、新會社バカリデアリマス、新會社トハ憲ヲ一本有ッテ居ル會社ノコトデアアル、憲ヲ一本有ッテ居ルモノニ二本以上有ッテ居ルモノト、同じ程度ノ生産制限ヲ加ヘテ行カレル結果ガ、二本以上有ッテ居ルモノハ、兎ニ角半分ノ職工、一本分ノ職工ヲ以テ丸一箇月操業ガ出來ル、然ルニ一本シカ有ッテ居ナイモノハ、半本分ノ職工ヲ以テ運轉スルコトハ出來ナイカラ、勢ヒ一本分ノ職工ナリ社員ナリヲ用意シテ居ッテ、十六七日作業ヲシテ、後ノ十三

四日間休ンダモノヲ、十六七日作業シタモノニ掛ケテ行カナケレバナラヌ、サウスルト商工省ガ御決メニナッテ居ル賣値ノ最高ノアタマ値ヨリモ、生産原價ノ方ガ一本憲ノ方ニ於テハ高クナルコトハ、數字ノ上ニ明ニ現ハレテ來ル、ソコデ所謂中小商工業者ヲ何トカシナケレバナラヌト云フ聲ガ、議會デヤカマシイ時ニ、商工大臣ハ此中小商工業者ニ色ヲ著ケテ、何トカシナケレバナラヌト云フノデ、今度オヤリニナッタノデアリマスガ、其邊ハドウ云フ考ダッタノデセウカ、大キナモノヲ抑ヘルナラバ宜イ

ガ、小サナモノヲ抑ヘテハ立ッテ行ケナイ、要スルニ二本以上憲ヲ有ッテ居ルモノハ、ブーット作業ガ行ヘテ行クノニ、一本シカ有ッテ居ナイモノハ十四五日モ休ンデ、其休ンダ分ヲ作業シタ日ニ掛ケテ行ケバ、如何ナル名人ガ經營シテモ、是ハ立ッテ行カヌコトハ明カデアリマス、ソレデアルカラ若シオヤリニナルナラバ、一本ノ分ハ除外シテハドウカ、サウデナイナラバ小サイモノヲ撲滅スルヤウニナルノデハナイカト言ッタ所ガ、下ノ方ノ役人ハ實ハ大臣ガヤルト言ハレルカラ、吾々ニハドウニモナラヌト云フノデ、アナタガ蠻勇ヲ揮ッテヤッテシマッタノデアリマスガ、私ハ甚ダ是ハ宜クナイト

思フ、中小ノ商工業者ヲ何トカシナケレバナラヌ時ニ、大キナモノニ頼マレテ——ア

ナタノ下ニ役人ヲシテ居ル方ノ中ニモ、色會社ニ御關係ノアル方モアリマセウ、ケレドモサウ云フコトガアルカラト言ッテ大キナ會社ニ頼マレテ、大キナ會社ニ對スルト同ジヤウナコトヲヤッテ、小サナモノヲ苛メルト云フコトハ宜クナイコトデアルト云フノデアリマスガ、是ハ他ニモ機會ガアルカモ知レナイノデ、私ハ其點ニ付テハ又他ノ機會ニ、十分検討シテ見タイト思ヒマス、又アナタノ考ヘヤウ如何ニ依ッテハ、重要産

業統制法ヲ改正シテ、尙ホ此上強化スルト云フコトデアアルガ、元々此重要産業統制法アルガ爲メ、麥酒ノ合併ヲサセ、製鐵ノ合併ヲサセ、製紙ノ合併ヲサセ、ソレニ依ッテ全國ノ商賣シテ居ル者ニ、ドノ位ノ迷惑ヲ掛ケタカト云フコトハ、アナタハ御承知ナイカモ知レヌガ、之ヲ擴大強化ドコロノ騒ギデハナイ、自由經濟機構ヲ原則トシテ居ル我國ニ於テハ、之ヲ全然廢止シテ自由ニヤラセナケレバナラヌ、然ルニア、云フコトヲシテ、大キナ資本家ヲ一層ノサバラセルト云フコトハ、ドウ云フコトデアアルカ、今日鐵ハドウデス、製鐵合同ノ結果ハ、安クナルト屢、仰シヤッタガ、今日ノ實際ハドウデアアルカト云フコトハ、私ガ攻撃セヌデモアナタノ方デ分ッテ居ラナケレバナラヌ筈ダト思フ、隨テ斯ウ云フヤウナ統制法ヲ、此上擴大強化シタノデハ、小サナ者ヲ苛メ付ケ、大キナ者ヲ助ケル一方ニナリ、小サナ商賣人ハ一層ニ被害ヲ蒙ルコトニナルカラ、ア、云フ法律ハ百害アッテ一利ノナイ法律デアアルカラ、私ハ其廢止法案ヲ出サウト云フノニ、却テ一層強イモノヲ作ッテ、要スルニ人ノ爲ニ法律ヲ作り、何ト言フカ、役人ヲ澤山使フ爲ニ法律ヲ作ッテ、要ラヌコトニ干渉シテ、産業ニ壓迫ヲ加ヘ、中小

商工業者ヲ苛メ付ケテ、自分等ノ將來ノ楔ヲ作ツテ置カウト云フノハ以テノ外デア、是ハアナタノ御意見ニ依ッテハ續ケモスルシ、ドウデモ宜イ

○町田國務大臣 只今統制法ノコトニ對シ

マシテハ、アレヲ全廢シタ方宜シイト云フ御意見デア、私ハ直ニ全廢スルト云フ御意見ニ御同意スルト云フ、ハッキリシテ御答辯スルコトハ、保留シテ置キタイト思ヒマス、併シ唯、是ダケハ申上ゲテ置キマス、今ノ統制法ハ來年デ期限デア、之ヲ全廢スルカ、或ハ已ムヲ得ヌ場合ニハ、國家ノ統制權ニ依ッテ、或ル産業ノ無謀ナル競争ヲ避ケ、其基礎ヲ安定サセル爲ニハ、一大修正ヲ加ヘタ上ニアレヲ存在サセテ置クカト云フコトハ、今考慮中デアリマス、

アノ儘ニシテ置ク考ハナイト云フコトダケハ、此處デハハッキリ申上ゲ置キマス、ソレカラ何カノ間違ヒデアリマセウガ、私ハ部下ノ言ッテコトニ對シテハ、大體部下ニ迷惑ヲ掛ケズニ私ガ責任ヲ有ッテ居ル積リデアリマスガ、アノ統制法ハ自分ニソシク考ヘナカッタガ、大臣ガ肯カヌカラヤッタト云フヤウナ意味ノ御話ガアリマシタガ、是ハ何カノ違ヒデアラウト思ヒマス、ソレカラ何カ「セメント」會社ニ、商工省ノ事務官ガ

色々ノ緣故ガアッテヤッタラウト云フヤウナ、御意見ガアリマシタガ、是ガ果シテ事實デアラナラバ、此内閣ノ十大政綱ノ主ナルモノトシテ居ル綱紀ノ振肅、殊ニ官紀ノ振肅ト云フコトニ對シテハ、重キヲ置イテ居ルノデアリマスカラ、今森田君ノ御話ノ如ク「セメント」會社ノ或ル者ニ關係ガアッテ、商工省ノ事務官ガ變テコトヲシタト云フヤウナ事實ガアレバ、私ハ只置カレマセヌ、是ハ取調ベタ上デ、ハッキリ御答致シマス

○森田委員 御取調ニナルト云フコトデア

ルガ、私ガ此處デ申上ゲテモ一向差支ナイ、アナタノ方ノ政務官ヲシテ居ル人ガ、其「セメント」會社ノ相談役カ顧問カヤッテ居ラレマス、是ハサウムツカシウ研究セヌデモ、直グ明ニナルガ、或ル縣ノ或ル所ニ工場ヲ造ルニ付テ、一切御相談ニ與ッテ居リマス、是ハ明カナル問題デア、サウムツカシウ仰セラレヌデモ、直グ分リマス、ソレカラ今ノ統制法ヲ廢止スルカ、或ハ修正ヲ加ヘテヤラウト云フヤウナコトハ、其處ガドツチカ分ラナイ、所ガ期限ガ來ルナラバ、斯ウ云フヤウナ法律ハ、百害アッテ一利ノナイモノデア、廢止シテモ宜イト云フコトナラバ、敢テ私ハ是以上申上ゲル必要

ハナイシ、サウ面倒ナ手ノ掛カルコトヲヤラヌデモ宜イト思フガ、修正スルナリ訂正スルナリシテ、アノ法律ヲ殘シテ置ク——今其處ヘ工務局長ガ來ラレタガ、此人ナドノ意見ハ聽イテ居ルガ、

ドウ云フコトヲ言フカト云ヘバ、ソレハヤルノダ、君等ガ何ト言ハウトヤルノダ、大臣ガサウ御決心ヲシテ居ラレルカラ、ヤラナケレバナラヌ、是ハ本人ガ居ルノダカラ、マサカ嘘ハ言ハレヌデセウ、サウ云フヤウナ遣方デア、私ハ此問題ニ對シテハ徹底的ニ究メ、徹底的ニ此問題ハドツチカニシナケレバ、中小ノ商工業者ハ成立タナイ、サウ云フコトヲヤッテ、澤山ナ二十本モ三十本モノ案ヲ持ッテ居ル者モ、タッタ一本シカ持ッテ居ラヌ者モ、一律對當ナコトヲヤッテハイカヌ、又ヤッテ行ケル譯ハアリマセヌ、數字ヲ擧ゲテ御話シテモ構ハヌ、機會ガアレバ數字ヲ擧ゲテヤリタイト思フガ、今日此場合ハ次ニ直接ノ問題ガアルカラ、此問題ハ此處デハ此程度ニシテ置キマスガ、アナタガ此議會ノ開會中ニ、今私ノ言フ問題ニ付テハ、アナタノ肚ヲ決メテ戴キタイ、此法律ハ能ク研究セラレテ廢メタガ宜イト云フ考ナラバ、何ヲカ言ヤンヤデアリマス、ケレドモ實行シテ行カウ、燒直

シテモヤルト云フ考ガアルナラバ、進ンデ檢討セナケレバナラヌト思ヒマス

○町田國務大臣 事實ヲ私ガ此處ニ一言申

上ゲヌト、アナタノ御話ノ全部ヲ肯定シタト云フコトノ誤解ト言フカ、サウ云フ風ニ御諒解ニナルコトヲ虞レマスカラ申上ゲマスガ、私ハ前ニ申上ゲマシタ通り、此法律ヲ此儘ニシテ置ク考ハナイ、修正ヲ加ヘルカ或ハ之ヲ廢止スルカト云フコトニ付テハ、此處デ御明答ハシ兼ネマスガ、折角調査中デア、ソレカラ又御希望ノ通り來年ハ必ズ廢スルト云フ答辯ハ、御希望デアッタヤウデスガ、私ハ其處迄マダハハッキリ申上ゲ兼ネルト云フコトダケハ、御諒承ヲ願ヒマス

○森田委員 ソレデア、私ハ此議會中

ノ他ノ機會迄ニ、考ヘテ置イテ下サルヤウニ頼ミマス、今ノ災害豫算ノコトニ對シテ、主計局長ガ見エタカラ御答願ヒマス

○石渡政府委員 或ハ農林省內務省ノ政府

委員ノ方ガ、宜ク分ルカト思ヒマスノデス、主計局長ハ外ノ委員會ヘ參リマシタガ……

○岡田委員長 私ハ御註文ヲシマセヌカ

ラ、ドナタカラデモ責任アル御答辯ガ出來レバ宜シイ譯デス、豫算編成ノ大方針ノ質

問デアリマスカラ、ソレヲハッキリ願ヒマス、ハッキリ其答辯ヲシタラドウデス、ソレデナイト徒ニ議事ヲ遷延シマス、内閣書記官長デモ誰デモ、纏メタ答辯ガアリサウナモノデヤアリマセヌカ——ソレデハ今ノ答辯ハ後ニ廻シマス、森田君他ニ御質問ハアリマセヌカ——ソレデハ大口君

○大口委員

此税法ニ付キマシテハ、既ニ

諸君ヨリ段々御質問ガアリマシテ、私ノ考デハ先ヅ大部分伺ハント欲スル所ハ、應答ガ盡キテ居ルト思ヒマス、唯三四此場合尙ホ政府ノ御意見ヲ承テ置カナケレバナラヌコトガアリマス、成ダケ要ヲ摘ミマシテ、三四ノ點ニ付キマシテ伺ヒタイト思ヒマス、段々今迄ノ御質問並御應答ヲ承テ居リマス、事實ニ於テ斯ウ云フコトヲ私ハ感ズル、今日二割三割ト云フヤウナ高率ノ配當ガ出來ル會社デモ、昭和五六年頃ヲ平均シテ、其當時二割乃至三割ノ配當ヲシテ居ッタ會社デアラナラバ、今回ノ臨時利得稅ハ課セナイ、然ルニ今配當ハ僅ニ一割或ハ九分デアツテモ、其會社ガ昭和五六年ヲ平均シテ七分以下デアツタ場合ナラバ、稅ガ掛カル、斯ウ云フ結果ニナルト思フ、是ハエライ不公平ニ思フノデスケレドモ、其不公平ハ私ハ彼此レ論難シテ其辯明ヲ政府カラ承

ラウト云フノデハナイ、ソレナラ恐ラク政府ハ、ソレハサウ云フ事ガアツテモ已ムヲ得ナイ、昭和五六年カラ今日迄大體特殊ニ儲ケタ者カラ、其恩惠ヲ享ケタ者カラ、政治的ニ取ルノデアルカラ已ムヲ得ヌ、斯ウ云フ御答辯ニナルト思ヒマスカラ、其御答辯ヲ承ラウト云フノデハナイガ、私ノ言フヤウナ事實ヲ認メマスカト云フコトヲ、ハッキリシテ置キタイ、事實ハ今日三割配當シテ居ル會社デモ、昭和五六年頃ヲ平均シテ三割ノ利得ノアツタ會社デアラナラバ、今回ノ稅ハ掛カラナイノニ、僅カ九分カ一割シカ配當シナイ會社デモ、昭和五六年度ヲ平均シテ、七分ヨリ以下ノ利得シカナカッタ會社デアラナラバ、稅ガ掛カルト云フ此事實ハ、政府ハ明瞭ニ認メテ居ルカ、之ヲ承リタイト思フノデアリマス

○石渡政府委員

ソレハ認メマス、増加致シテ居リマス部分ニ課稅致ス税金デアリマスカラ、其點ハサウ云フ結果ニナルモノモゴザイマス

○大口委員

ソレハ明ニ政府ハ御認ニナリ

マスト、私ハソレハ極メテ不公平デアルト思ヒマスガ、政府ハソレハ已ムヲ得ナイ、是ハ先刻モ申シマス通り、昭和五六年度ヲ平均シテ、其以後今日ニ至ル迄特殊

ノ恩惠ヲ享ケテ居ル者ヨリ、政治的ニ取ル稅デアルカラ、サウ云フ不公平ト前ガ言フヤウナ事ガアツテモ已ムヲ得ヌ、斯ウ言ハレルデアリマセウ、ソレナラバ豫ネテ他ノ委員カラ御質問ノアリマシタヤウニ、何故恩惠ヲ享ケタト思フ事業ヲ指定シテ課稅シナイカ、ソレガ出來レバ其理窟ガ立ツ、所ガ事業ヲ指定スルコトハ、徵稅技術上出來ナイ結果トシテ、此軍需工業又ハ爲替關係ニ於テ恩惠ヲ享ケテ居ルノデハナク、單ニ自分ガ辛苦ヲシテ、自分自ラガ會社ヲ整理シ、個人トシテモ事業ヲ整理シテ、銘々ノ努力ニ依ッテ幸ニ利得ヲ得ルヤウニシタ者モ、此捲添ヲ食ッテ矢張稅ヲ取ラレナケレバナラヌ、茲ニ非常ナ不公平ガアツテ、政府ノ目的ニ副ハナイノデハナイカト思フ、政府ノ目的ハ昭和五六年ヲ平均シテ、ソレ以後今日ニ至ル迄軍需工業デアルトカ、爲替ノ關係デアルトカ云フ、特殊ノ國家ガ與ヘル恩惠ヲ享ケテ、ソレデ良クナツタ、利得ノ殖エタ者カラシテ比較的輕微ナ稅ヲ取得ル、是ガ政治的デアルト云フニモ拘ラズ、事業ヲ指定シテヤラナイ結果トシテ、今申ス通り特殊ノ恩惠ニ依ラズ、大部分ガ自ラノ努力奮勵ニ依ッテ者デモ其捲添ヲ食ッテ、

○石渡政府委員

此場合稅ヲ取ラレナクテハナラヌ、是ハ政

府ノ目的ニ副ハザル茲ニ事實ガアルガ、此事實ヲ政府ハ認メラレルカ、之ヲ承リタイ

府ノ目的ニ副ハザル茲ニ事實ガアルガ、此事實ヲ政府ハ認メラレルカ、之ヲ承リタイ

○石渡政府委員

此稅ハ増加稅デアリマシテ、普通ノ所得稅デナイトコトハ、

此前ノ委員會ニ於キマシテ御説明致シマシタ所デゴザイマス、隨ヒマシテ此一定ノ増加稅ト云フモノニ付キマシテハ、利益ガ増加シタト云フ業態ヲ指定シテ課稅致セバ、政府ノ目的トスル所ハ達セラレルノデハナイカ、斯ウ云フコトデゴザイマスルガ、先ヅ大體ニ於キマシテ申上ゲマスレバ、此昭和七年来増加致シテ居リマス原因ト致シマシテハ、爲替ノ低落、豫算ノ膨脹ニ依ル所ノ軍需品其ノ他ノ増益、及金利低下ニ因ル所ノ增收ト云フヤウナモノガ集リマシテ、大體ニ於テ今日ノ景氣好轉ト云フコトヲ見テ居ルト思フノデゴザイマス、併ナガラ其或種ノ業態ヲ指定シテ課稅致スト申シマスコトハ、實行上非常ニ困難デアリマシテ、隨ヒマシテ或ル一定ノ標準ノ下ニ於キマスル増加シタ利益ト云フモノヲ、押ヘルヨリ外ニハ、實行方法トシテハ致方ガアルマイ、斯ウ云フコトヲ此前モ申上ゲタノデアリマスルガ、サウ云フ趣旨カラ致シマシテ、營業利益ト云フモノヲ押ヘマ

シテ、其平均シタ所ノ増加利益ノ状態ヲ見テ行ク、勿論其中ニハ各人ニ就イテ奮闘ノ力ト云フモノモアリマセウ、併ナガラ是等ハヤハリ一體トシテ其増加ノ平均ノ中ニ含マレテ行クト云フコトハ、已ムヲ得ナイコトカト思フノデゴザイマス

○大口委員

サウスルト、今ノ御答辯ヲ繰返シテ考ヘマス、結局政府ノ目的ハ、或ル期間ニ於テ特殊ノ恩惠ヲ享ケタ者カラ、稅ヲ取ルノガ目的デアルトスルナラバ、オ前ノ言フヤウニ事業ヲ指定シテ課稅スルコトガ出來レバ、ソレハソレガ宜イ、併シ是ハ技術上困難デアアル、困難デアアルカラ一定ノ利益ヲ標準トシテ、此稅ヲ取ルコトニシタノデアアル——茲マデハ分ツ、然ラバ其結果トシテ、私ガ申ス通り、僅ナ或ル期間ニ於テ、特殊ノ國家的恩惠ヲ享ケタニ拘ラズ——全然國家カラ恩惠ヲ享ケナイ者ハナイカ——特殊ノ指定サレタル恩惠ヲ享ケタニ拘ラズシテ、大部分ノ自己ノ奮闘ニ依ッテ利益ヲ得ルヤウニ至ラシメタ者モ捲添ニナツテ、ヤハリ此稅ヲ取ラレル、斯ウ云フ事實ハ御認メニナルダラウト思ヒマスガ、果シテ御認メニナルカドウカ

○石渡政府委員

サウ云フ者モアルカト思ヒマスガ、是亦ドウモ區分致シ兼ネルノデ

ゴザイマス

○大口委員

區分致シ兼ネルトガ、技術ガドウダトカ、已ムヲ得ヌトカ云フコトヲ聞クノデヤナイ、其事實ヲ認メルカト言フノデス

○石渡政府委員

認メマス

○大口委員

ソレデ宜シイ、サウ云フコトナラバ私ハ承リタイノデアリマスガ、昭和六年度以後ニ減資シタ會社ハ非常ナ損害——損害ト云フカ不利益ニナツテ居ル、所ガ此法律ガ出テカラ急ニ増資スルコトヲ得ル會社ハ、比較的の利益ニナツテ居ル、是ハ私ガ説明スルマデモナイコトデアアル、ソレヲ何カ防イデ、此利益、不利益ヲ均等ニセシムル文面ガ此法律ノ中ニアルカ、ナイヤウニ思フガ、之ニ關シテハドウ見テ居リマスカ

○石渡政府委員

減資ヲシタ場合、又増資ヲシタ場合、サウ云フ場合ニ於テハ、増資ヲシタモノニ付テハ、今後ノ控除金ノ上ニ於テ餘計ナ控除金ガ受取レル、減資ノ場合ニ於キマシテハ少ナキ控除金シカ受取レヌ、斯ウ云フコトハ起リ得ルト思ヒマス、其事ニ關シマシテ別ニ條文ハ置イテ居リマセヌ

○大口委員

ソレハ法ノ缺陷ダト思ヒマスガ、政府ハ缺陷トハ認メマセヌ

○石渡政府委員

此點ニ付キマシテモ、先般來色々御質問ガアッタノデゴザイマス、増資ノ場合ニ於キマシテ、昭和七年以來増資ヲシタモノヲ、其増資ノ利益ト云フモノニ、或ル程度ノ平均率ト云フモノヲ見込ミマシテ、ソレ以上ノ平均率ト云フモノハ、臨時利益ト認メルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、可ナリ問題ガアッタラウト思フノデゴザイマス、ソレデ先ツ考トシテハ、是ハ二段ニ考ヘラレルト思フノデアリマスガ、一方ニ於テハ昭和七年以來増資シタモノヲ一體ドウスルカ、又今後昭和十年度以後ニ於テ課稅サレルト云フモノニ付テ、増資ヲスルト云フ場合ニ於テハ、是等ニ多少ノ制限ヲ加ヘルカドウカ、此二ツノ問題ガアルト思フノデアリマスガ、大體ニ於キマシテ増資スル場合ニ於キマシテハ、先ノ利益ト略ボ同様ナ利益ヲ得ルト云フコトノ下ニ、大體増資ト云フモノガ行ハレルノデハナイカ、斯ウ考ヘタルデアリマス、モウ一ツハ脱稅ノ爲ニ今後増資ヲスルモノガアリハシナイカ、斯ウ云フ點デアアルノデアリマスガ、是等ノ點ニ關シマシテハ、此前ノ戰時利得稅ノ點ヨリ致シマシテ、サウ心配スルコトハナイノデハナカラウカ、又之ヲ實行上

○大口委員

上ニ複雑デゴザイマスシ、旁、臨時的ナ一時ノ稅デアリ、稅率トシテモ少ナイコトデアルカラ、サウ脱稅ノ點ハ心配スルコトハアルマイト云フコトヲ以チマシテ、増資ノ場合ニ於キマスル規定ト云フモノヲ、置カナカッタノデゴザイマス、各國ノ立法例ニ於キマシテモ、亦此増資ノ場合ニ於キマスル取扱ト云フモノハ、相當區々ニナツテ居ル模様デゴザイマス、ソレカラ減資ノ場合デゴザイマスガ、減資ノ場合ニ於キマシテモ、是亦元ノ減資ヲシナイ當時ト、今日ノ減資ヲシテ居リマス當時トノ間ニ於キマシテハ、控除金ニ於キマシテ差ガアルト思フノデゴザイマス、思フノデゴザイマスガ、併ナガラ今後ノ實際問題トシテ、之ヲ處理シテ行ク上ニ於キマシテ、其様ナ規定ヲ飽マデモ置クト云フ必要ハナカラウト云フ考ヲ以チマシテ、此前ノ戰時利得稅ノ場合ニ鑑ミマシテ、其規定ヲ置キマセヌデシタ次第デゴザイマス

○大口委員

政府ハ私ガ申スヤウナ事實ガアルコトハ、只今御認メニナツタト思ヒマス、但シソレダケノ心配モナカラウシ、各國ノ之ニ對スル法令ナドモ色々デアアルカラ、先ツ今ノ所ソレダケノ心配ハナイモノト見テ、茲ニ其法文ヲ置カナカッタト云フ

御答辯ト拜承シマスガ、幸ニ相當ナ方法ガ立チマシタナラバ、政府ハ強イテ不同意ハナサルマイト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○石渡政府委員

此問題ハ研究致シマシタ結果、中々ムヅカシイ問題ノヤウニ私共考ヘテ扱ッタデアリマスガ、是等ノ點ニ付キマシテ、モット良イ考ガアッタラ政府ハ同意スルカドウカト云フ點ニ付キマシテハ、今俄ニ御答致シ兼ネルノデゴザイマス

○大口委員

私ハ斯ウ云フ風ニシタラ同意スルカ、ア、云フ風ニシタラ同意シナイカト云フコトヲ、承ルノデハナイノデス、政府ハ私ガ申スヤウナ事實ハ認メラレタ、事實アリトスレバ、出來ル限リハソレヲ均等ニスルノガ本當デス、公平ニスルノガ本當

ダ、唯其方法ガ困難ダカラトテ、外國ノ例ガ幾ツモアルトカ云フノデ、已ムヲ得ヌトシテ居ラレルノデアルガ、稅ヲ拂フ國民カラ言ヘバ、出來ル限リハ是ハ公平ニシテ戴カナケレバ——已ムヲ得ナイイデ片付ケラレテハ困ルト思フノデス、ソレハ方法ヲ持出シテ、ソレガ政府ガ御氣ニ入ラネバ、是ハ御認メニナリマセヌデセウ、ケレドモ其事實ヲ認メラレタ以上ハ、適當ト認メル方法ガ茲ニ現ハレテ來タナラバ、御同意ニナル

ト云フコトハ、仰シヤッテ宜イト思フノデスガ、如何デセウカ

○石渡政府委員

詰リサウ云フ法規ヲ拵ヘルカドウカト云フコトニ付キマシテ、私共決シテ無關心デアッタノデハゴザイマセヌ、ソレニ付キマシテハ十分研究致シタノデゴザイマス、致シタノデゴザイマスガ、ドウモソレヨリハ、只今法律ニ致シテ居リマスル此方法ノ方ガ、寧ロ煩ハシクナクテ、官民相互ノ爲ニ便宜デアラウ、又國民負擔ノ點カラ言ッテモ、サウ公平ヲ得ル途デナイコトモナイ、斯ウ考ヘマシタノデゴザイマス

○大口委員

ソレハ案ヲ御出シニナッタノダカラ、之ヲ最善ノ案トシテ御出シニナッタコトハ、承知シテ居ルノデス、ソレヲ服從シテシマフナラバ質問スル必要ハナイノデス、所ガ其事實ハ御認メニナッテ居ル、サウ云フ喰違ヒノ出來ル事實ハ御認メニナッ

テ居ル、喰違ヒガアリトスレバ直ホル途ガアル、途ガアレバ、之ヲ直ホスト云フ考ガ政府ニナクテハナラス、吾々ハ神様ノヤウニ萬能ダカラ、貴様達ハ祿ナコトハ出來ナイダラウト云フヤウナ、見限リヲ付ケテシマフノハ、ソレハ政府ガ少シ慢心デス、ドンナ名法ガ出來ルカ知ラス、大藏大臣ハ能ク仰シヤルデハアリマセヌカ、名法ガアッタラ

出セ、出シタラドウデスカ、ソコデ出シテカラ是デハイケナイト云フ議論ガアレバ、又ソコデ議論ヲ闘ハシテ、物別レニナルカモ知レマセヌ、ダカラソレダケノソコニ隙間ノアルコトハ、御認メニナッタカラ、其處ヲ塞ギ得ルダケノコトヲ吾々考ヘ出シテ、ソレガ成程ソレナラバ考ヘテ見ヨウト云フコトニナレバ、矢張是ハ御認メニナッテ然ルベキモノダト思フノデアリマス、絶對ニ門前拂ヒラ喰ハシテシマフト云フノハ、少シ私ハ宜シクナイト思フノデスガ、大藏大臣如何デセウカ

○高橋國務大臣

此稅法ニ付キマシテハ、モウ政府ノ此稅法ヲ設ケタ趣旨モ能ク御諒解下サッテ居ルノデアリマス、即チ臨時ノ利得ノ増加シタ者ニ就テ、稅ヲ課スルト云フ趣旨ナノデアリマス、其趣旨ニ間違ナク、而モ現在提出シテアル手續等ヨリ、本法案

ニアル手續其他ノ取立テ方、或ハ稅ノ課シ方、サウ云フ方法ニ付テ、其方ガヨリ正シイモノデアルト云フコトナラ、是ハ誰ニモ分ルコトデス、唯御願シテ置クノハ、此理ニ於テハ洵ニ正シイ、公平ダ、併ナガラ稅法其他マア制定ノ方ニ於テハ、理論上カラシテハ極ク正シイガ、其正シイ所ヲ徹底的ニ行フガ、法ヲ行フ爲ニハ又一方政費ガ掛

カル、或ハ其間ニ法ヲ受ケル者ト、ソレカラ法ヲ行フ者トノ其間ニ於テ、自然感情ノ衝突ガ起ルトカ、サウ云フコトガ一方ニ起ルコトモ考ヘナケレバナラス、ソレ等ヲ能ク御考ヘ下サッテ、今政府ノ提案シテアル所ノモノヨリ優ッタモノガ出來レバ、政府ハ無論アナタ方ノ意見ニ從フコトニ付テハ、少シモ吝デハナイ

○大口委員

洵ニソレデ私ハ満足致シマス、一體大藏大臣ト私ナド、ハ、始終マア大藏大臣ノ御弟子ノヤウナモノデ、意見ハ一致シテ居ルノデスケレドモ、困ッタコトニ

ハ大藏大臣ハ、今政府ノ人トシテ御立チニナリ、私ハ國民ノ代表者タル議員ノ立場デアルカラシテ、其處ニサウ云フ喰違ヒガ出來マスルガ、私共ト雖モ無暗ニ政府ニ難キヲ責メテ、大藏大臣ガイキナリ御困リニナルヤウナコトヲ考ヘマセヌカラ、ソコハ御安心願ッテ、御任セ願ヒタイト存ジマス、次ニモウ一ツ承リタイノデアリマスガ、是ハ政府ノ御出シニナリマシタ案ノ、第三十一條デゴザイマス、ドウモ私ハ法律家デナイモノデスカラ、一寸困ッタノデスガ、幸ヒ法制局長官モ御出デニナルヤウデ、御教ヲ乞ヒナガラ質問ヲシテ見タイト思フノデスガ、此三十一條ノ「大正九年法律第十二號

第二條及第三條ノ規定ハ臨時利得税ニ付之ヲ準用スレトアリマスルガ、大正九年法律第十二號ノ第二條ヲ見マスルト、朝鮮、臺灣、關東州又ハ樺太ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ノ所得税法第三條第一種何何ニ付テハ所得税法ニ依ル所得税ヲ課セズ、斯ウ云フノデアアルカラ——之ヲ準用サレルト云フノデアアルカラ結局朝鮮臺灣關東州又ハ樺太ニハ、今回ノ臨時利得税法ヲ掛ケナイト云フコトデアラウ、サウ解釋シテ宜イノデアリマセウカ、法律ヲ知ラス男ガ聞クノデスカラ、ドウカ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒタイ

○金森政府委員 只今御尋ニナリマシタコトハ、法律ノ解釋トシテハ、其御趣旨ノ通りニ解スベキモノ、ヤウニ考ヘマス

○大口委員 サウスルト一寸法律ヲ知ラス素人ニ、一ツノ疑問ガ起ルノデアリマスガ、此大正九年法律第十二號ト云フモノハ、所得税法ノ除外例デスネ、所得税ハ掛ケベキ筈ノモノデアルノヲ、是ダケノモノニハ掛ケナイト云フ所得税ノ除外例ヲ設ケタ法律ナノデス、ソレヲ此臨時利得税法ノ方ニ準用スト云フノハ、少シハオカシイノデスケレドモ、法制ノ建前上斯ウ云フ例ガアリマスカ、斯ウ云フコトハ宜シイノデスカ、

例ヘバ所得税法ヲ準用スト云フナラバ宜シイノデス、ソレハマア議論ニハナラヌノデス、所得税法ヲ準用スト云フコトナラ是ハ問題ニハナラヌノデスガ、所得税法ノ除外例ヲ——其除外例ヲ臨時利得税ニ準用スト云フノハ、偉イ人ガ——法律家ガ見タラ分ルノデアリマセウガ、素人ガ見タラ分リ悪イノデスガ、ドウ云フモノデスカ

○金森政府委員 御尋ニナリマシタ點ハ、斯ノ如キ法律ヲ今回ノ場合ニ準用スルコトガ宜イカ悪イカ、斯ウ云フ御趣旨デアルト考ヘテ居リマス、準用ト申シマスノハ從來私共ノ考ヘテ居リマスル所ハ、或ル規定ヲ其大體ニ於テ採用シ、現ニ當儀メテ居ル部分ノ必要ナル制限ニ從ッテ變更シテ行ク、即チ必要ナル制限ヲ加ヘテ當儀メテ行ク、斯ウ云フ趣旨ニ準用ト云フ意味ヲ解シテ居リマス、隨テ今回ノ此利得税ノ場合、丁度今御示ニナリマシタ大正九年法律第二條、第三條ノ如キモノヲ書キ加ヘテ見マシテ、サウシテ是ガ其新法律ノ爲ニ出來テ居ルト云フ趣旨ニ讀ミ直シテ解スルコトガ出來レバ、此準用ノ目的ハ達スル譯デアリマス、隨テ所得税法除外例ノ規定ヲ、此利得税ノ場合ニ準用致シマスレバ、矢張利得税ヲ除外スル其大正九年法律第十二號第三條ノ、趣旨

ニ相應スル意味ニ於テ、利得税ノ特例ヲ爲スト云フ意味ニ、十分讀メルモノト思ッテ居リマス、準用ト云フ言葉ハ今申シマシタヤウニ、必要ナル變更ヲ加ヘテ、他ノ場合ニ當儀メテ行ク、斯ウ云フ趣旨デアリマスカラ、先ツ讀メルモノト信ジテ居リマス

○大口委員 サウスルトモウツ承リマスガ、準用ト云フコトガ今御説ノ通りデアルト云フコトハ、役人ヲ致シテ居リマス頃モ、法制局ノ御方々カラ度々講義ヲ承タコトデ、是ハ私モ存ジテ居リマスガ、ソレナラバ分リ良ク何故朝鮮、臺灣、關東州又ハ樺太ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ノ臨時利得税ハ——本法ニ依ル臨時利得税ハ之ヲ課セズト、何故ハッキリ御書キニナラスデセウカ、是ダケヲムヅカシク準用スト書カレテ、第二項ハサウデハナイ、準用シテハナイ、第二項ニモ準用スベキモノガアルノデス、大正九年法律第十二號ニハ此第二項ニ當ルモノモ準用スベキモノハアル、第五條ニアルデス、然ルニ此處ダケヲ準用ストサレテ後ヲ斯ウ書カレタ、此立法ノ精神ハ何處ニアルデセウカ、是ハ普通ノ商人ヤ何ゾヤ、私ノヤウナ素人ガ見ルト、分ラヌデ困リマス、色々ナ法律ヲ引繰返シテ見ナケレバナラヌ、ドウ云フ精神カラ態、

斯ウ云フコトヲ御書キニナッタデセウカ

○石渡政府委員 私カラ御答致シマス、成程此第二項ハ準用ト云フコトガ書イテアリマセヌノデ御不審ダト思フノデゴザイマスルガ、實ハ此第二項ハ法制局ニ於キマシテ、可ナリ吾々ト致シマシテモ、御相談致シタ所デアッタノデゴザイマスルガ、實ハ此第五條ノ條文ハ準用出來ナイノデゴザイマス、ソレハ此上ニ朝鮮ト云フ文字ガゴザイマスノデ、朝鮮ニ於キマシテハ個人ノ利得ニ付テハ課税致シマセヌ、隨ヒマシテ朝鮮ノ個人ノ營業者デアリマシテ、内地ニ於キマシテ營業致シテ居リマス者、此者ノ内地ノ營業上ヨリ生ズル所ノ利益ニ付キマシテハ、内地デ課税致シマス、免稅致シマセヌ、臺灣、樺太ニ於キマシテハ向フニ住所ヲ有シテ居リマス者ハ、臺灣樺太デ課税致シマスカラ、内地ノ支店、出張所ノ分ニ付キマシテハ、課税致シマセヌノデ、條文ガ要ルノデゴザイマス、ソレデ第五條ハ其儘準用致スコトヲ得ナカッタモノデゴザイマスルカラ、茲ニ特別ニ規定ヲ書下シマシタ次第デゴザイマス

○大口委員 サウスルト前ノ第一項モ矢張同ジヤウニ、私ガ申スヤウニ書イタラ宜ササウニ思ヒマスガ、何故斯ウ云フ法律ノ作

スウ云フコトヲ御書キニナッタデセウカ

リ方ヲセネバナラヌデセウカ、

○石渡政府委員 第一項ハ法人ノ規定デゴ

ザイマシテ、法人ニ付キマシテハ、朝鮮ニ於キマシテモ、朝鮮ニ本店ヲ有スル所ノ會社ノ分ハ、内地ノ支店分モ、出張所ノ分モ課税致シマセズニ、朝鮮ニ於テ總テ其本店ニ合算致シマシテ、課税致シマス、隨ヒマシテ此法人ノ點ニ關シマシテハ、臺灣モ朝鮮モ樺太モ同様デゴザイマス、個人ノ場合ニハ朝鮮、臺灣、樺太ハ同様デゴザイマセヌ、ソレデアリマスルノデ、法人ニ關スル規定ニ付キマシテハ、所得稅ト同様ナ條文ヲ持テ行ケバ宜イノデゴザイマスルカラ、之ヲ準用致シマシテ次第デゴザイマス

○大口委員 ソレデハ私ハ疑問ハ解ケナイ

デスケレドモ、法ノ作り方ガ今時ハ斯ウ云フ「ハイカラ」ナ事ガ流行ルト思ヘバ、マアソレデ濟ミマスガ(笑聲)國民ハ斯ウ云フ難カシイ事ヲ書カレテハ、私共原案ヲ見テモ大正九年法律第十二號ヲ開ケテ見ナケレバ、是ダケデヤ分ラヌノデス、斯ウ云フ「ハイカラ」ナ事ヲシテ置イテハ稅ヲ取ツテ、一寸法律ニ背ケバ罰金ヲ取ルト云フノハ、是ハイカンデス、是ハ官僚政治ト云フモノデ、之ヲ一般ノ國民カラ出テ居ル役人ガ書ケバ、コンナモノハ書キマセヌ、素人ガヤッタ方ガ

國民ニモット分リ易ク行ク、官僚政治ノ弊害

ダ、私ハ之ヲ言ヒタイノダ(笑聲)ソレカラモウ一ツ承リタイノハ、是ハ私ハ徵稅ノ技術ヲ知ラナイカラ、大方私ガ愚イノデセウガ、私ガ諒解サシテ戴キタイノハ、所得稅ハ朝鮮ノ個人ニハ掛ケナイト書イテアリマス、今度ノ臨時利得稅ダケ掛ケルノハ何處カラ違ッテ來マスカ、所得稅ハ掛ケナイ、今ノ大正九年法律第十二號ノ第五條ニ、朝鮮ト云フコトヲハッキリ書イテ、所得稅ハ掛ケナクナッテ居ル、所ガ今度ノ利得稅ダケハ朝鮮ニ掛ケルト云フ其差ノ出來ルノハ、何處カラ出マセウカ、是ハ石渡局長ガ得意ナ所デ、一ツ私ニ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒタイ

○石渡政府委員 是ハ斯ウ云フ關係ニ相成

ルト思フノデゴザイマス、朝鮮ニ於キマシテハ所得稅法ヲ昨年來施行致シテ居リマス、隨ヒマシテ朝鮮ニ於キマスル人ガ内地カラ生ズル所得ニ付キマシテハ、是ハ朝鮮ニ於テ綜合致シテ居リマス、朝鮮ニ住所ヲ有シテ居リマス人ハ、内地カラ生ズル所得ニ付キマシテ朝鮮ニ於テ綜合致シテ居リマスルカラ、此方ノ内地カラ生ズル所得ニ付キマシテハ、コチラノ所得稅ヲ免除致ス、斯ウ云フ事デゴザイマス、臨時利得稅ニ付キマシテハ、個人ニ付テハ朝鮮ハ實行致シマセ

ヌ、致シマセヌカラ、其内地ニ於キマスル

朝鮮ニ住所ヲ有シテ居リマスル者ノ内地ノ所得、即チ内地デ營業所ヲ有シテ居リマスル其營業所カラ生ジタ利得ニ付キマシテハ、朝鮮デハ課稅致シマセヌ、致シマセヌカラ隨テ内地ニ於キマシテ、其利益ニ付テ課稅致ス、斯ウ云フ事ニ相成リマスノデ、詰リ重複ニ課稅スルト云フコトヲ、排除シテ居ル條文デゴザイマス、所得稅ハ此方デ課稅ヲ致スト云フ規定ヲ置キマスト重複致シマス、利得稅ハ朝鮮ニ於テ實行致シマセヌカラ、此方デ課稅致スト云フコトニ致シテ居リマシテ、重複致シマセヌガ、朝鮮カラ生ジタ所得利得ト云フコトノ問題ニ付キマシテハ、此條文ノ範圍デアリマス

○大口委員 是ハドウモモウ少シ研究ヲ要

スルト思ヒマス、一寸私ガ自分デ扱テ居リマセヌカラ、ソレダケノ御説明デハ分リマセヌガ、サリトテ私ノ考ガ違ッテ居ルカモ知リマセヌ、是ハ恐ラク政府ノ方ガ宜イデセウ、始終ヤッテ御出デニナルカラ、尙ホ私ハ之ヲ調べテ見タイト思ヒマス、此點ノ質問ハ是デ宜シイガ、モウ一ツ私更ニ質問シタイノハ、先刻一寸森田君カラ御話ガ出マシタガ、鐵ノ問題デス、是ハ製鐵業者ニ無論今度ノ臨時利得稅ハ掛カル譯ダト思ヒ

マス、製鐵獎勵法カラ言ヘバ税金ハ免除サ

レテ居ルト思ヒマスガ、今度ノ利得稅ハ矢張掛ケラレルト思フデスガ、ソレデ宜カラウト思ヒマスガ、如何デスカ

○石渡政府委員 宜シウゴザイマス、

○大口委員 サウスルト其處ニ一ツノ問題ガ起ルノデアリマスガ、先年議會ニ製鐵獎勵法ガ出マシテ、アレガ通過致シマス時、當時ノ政府ノ説明ハ、所謂我國ノ鐵ノ國策ト云フモノヲ、是デ決メルノデアルト云フノデ、中々大規模ニ確カリシタ考ヲ此處デ説明サレテ、吾々議員ハ之ヲ認メタモノデアッテ、其方針デ今ズツ進ンデ居ル管デアルノデス、所ガ是デヤッテ見ルト中々鐵ハ足ラナイ、値ハ高クナル、斯ウ云フコトニナッテ來タ、所ガ内部ヲ見ルトドウデアルト云フト、私ガ申ス迄モナイガ、其大合同ヲシナイ會社ニ對シテハ、中々熔鑛爐ナドヲ造ルコトヲ許サレナイ、サウシテ一面ニ於テハ關稅ノ引下ゲ、其又引下ゲルノガ、鋼鐵モ銑鐵モ半分ニスルト云フノダカラ、是ハ隨分エライ話デ、鋼鐵ノ如キハ、關稅ヲ上ゲタ時ハ三割五分上ゲタ、ダカラ三割五分ダケ下ゲルト云フノナラ元ヘ戻スト云フコトデアルガ、更ニ一歩進ンデ半額ニ下ゲルト云フ、是ガ此度ノ議會ニ

提案サレサウデアル、サウシテ又此製鐵業者ヘモ、臨時利得稅ヲ掛ケテ行カウト云フコトニナツテ來ルト、平時ハ斯ウ云フコトデ鐵ノ融通ガ出來テ、幾ラカ値モ下ガリマセウシ、宜イカモ知レマセヌガ、此國策ノ根本ト云フモノハ鐵ヲ自給自足サセヨウ、一朝事ガアツテモ我國ハ鐵ニ困ラナイト云フ基礎ヲ造ラウト云フノダカラ、此精神カラ言フト根本ガ變テ來ルヤウニ思ヘル、ソコデ是ハ何レ關稅ノ問題ガ議會ニ出マシタ時ニ、質問應答モアリマセウシ、相當ニ議論ガアリマセウト思ヒマスカラ、今日深く此處デ之ヲ論ジヨウトハ思ヒマセヌガ、政府ノ鐵ニ對スル國策ニ、一寸茲デ疑ヲ生ジテ來テ居ル、ソレデ現内閣ハ我國ノ鐵ノ國策ニ付テ、一朝事ガアツタ時自給自足デヤツテ行クニハ、將來ドウヤル積リデアアルカ、此大要ヲ茲デ御説明ヲ願ヒタイ、是ガ今度ノ臨時利得稅ヲ決メル上ニ、大分問題ニナツテ居リマス、ドウカ此場合御説明ヲ願ヒ置キタイト思ヒマス

○町田國務大臣 大口サンノ御尋ハ、鐵國策ノ全體ニ關スル御尋デアリマスガ、一應私ヨリ考ヘ方ヲ申上ゲマス、若シ私デ足ラヌ所ハ、此法律ヲ作りマシタ時ノ内閣ノ方方モ、大藏大臣ヲ初メトシテ御出デアリマ

スカラ、其方カラ御答申上ゲマス、豫メ御斷リヲ致シテ置キマスガ、新聞アタリニ色色ナコトガ傳ハツテ居リマシテ、何カ商工大臣ノ考ダト云フヤウナコトヲ言ハレテ居ルコトガアリマスガ、一切サウ云フコトニ御關係ナク、私ノ今率直ニ申上ゲルコトガ大體ノ趣意ト、御諒解願ヒタイ、製鐵合同法ガ出來タ當時ハ、相當喧マシイ議論ガアツタと思ヒマス、併シ貴衆兩院ヲ通りマシテ今現ニ行ツテ居ル趣意ニ對シテハ、商工省ノ責任者タル私トシテハ、何等變更スル考ハアリマセヌ、アノ趣意ノ通りヤツテ參ッテ居リマス、唯問題ハ二ツニ分ツテ申上ゲル方ガ宜カラウト思ヒマス、一ツハ當初考ヘマシテ、或ル程度ノ製鐵合同ガ出來テ、日本製鐵會社ガ出來テ居リマス、是ガ相當ナ計畫ノ下ニ經營ヲ進行シツ、アリマスガ、如何ニモ一昨年ノ經濟狀態ノ好轉シタ模様、殊ニ又昨年ニ於キマシテ、一層ソレガ好轉シテ銑鐵竝ニ鋼材ノ需要ハ、當初當業者竝ニ商工省ガ考ヘテ居ツタ以上ノ需要ノ増加ヲ示シテ居リマス、今年ニ於キマシテハ更ニソレガ大キク、需要供給ノ關係ガ一層懸隔シテ需要ノ増加ガ殖エ、之ニ對スル供給ガ伴ハヌト云フヤウナ狀態ニアルコトヲ、深く遺憾トシテ居リマス、ソコデ一面ニハ

日本製鐵會社ガ現ニ仕事ヲ進メテ行ク計畫ハ立ツテ居ルガ、是ガ實際ノ生産物トシテ現ハレルニハ多少ノ時間ガ掛ルノデアリマシテ、一方ニハ銑鐵、鋼材ノ需要ノ増加ト共ニ値ガ上ル、今日位ナラバマダ堪ヘ忍バレテモ、此儘ニシテ置ケバ今後更ニ相當大キナ暴騰ヲ來スト云フヤウナ惧ガアルト云フ考方ガ、私共ノ今日ノ考方デアリマス、他日關稅改正法ガ御協贊ヲ願フ段取りニナル際ニハ、改メテ詳シク申上ゲタイノデアリマスガ、要ハ相當既ニ今日モ上ツテ居リマス、併シ是レ以上暴騰スル爲ニ一般消費者大衆ト申シテ宜シイカ、鋼材ヲ使フ者、又鑄物其他色々銑鐵ヲ使フ人ニ、是レ以上ノ高イモノヲ使ハセルコトハ、日本ノ産業ノ現状カラ見マシテモ面白クナイ、併シ内地ニ於キマシテハ日本製鐵會社、其他相當多クノ鋼材會社ガアリマシテ從來ノ豫期シテ居ツタ利益ヲ吐出サシテマデヤルト云フ關稅法ノ改正デハアリマセズ、今新聞ニ傳ハツテ居ルモノニ或ハ多少ノ違ヒガアルカナイカ知リマセヌガ、私ノ今考ヘテ居ル所デハ、御話ノ先年爲替關係カラ三割五分ヲ五割ニスルノハヒドイト云フ御話ガアリマシタガ、是ハ他日詳細ニ私ノ考ヲ申上ゲマスガ、假ニ五割引下ゲテモ、是ガ爲ニ鋼材

ノ輸入ガズンノ殖エテ、價ヲ安くシテ今ノ鋼材會社ニ不利益ヲ來スト云フコトハ、斷ジテナイト私共ハ左様ナ計算ヲ取ツテ居ルノデアリマス、其御説明ハ其機會ニ改メテ申上ゲ、御意見モ伺ヒタイト思ヒマス、製鐵大合同ハ當時貴衆兩院デハ、日本全國ノ銑鐵竝ニ鋼材ヲ製造スル總テノ會社ヲ、出來ルナラバ之ヲ一團トシテ、其間ニ鋼材ニ於テハ製造會社ノ分野ヲ考ヘテ、重複ナ經營ヲ避ケシメ、出來ルダケ經費ヲ安くシテ、需要ヲ増加シテ、一般國民ノ需要ニ應ズル、此大體ノ趣意デ出來タコト、私モ考ヘテ居リマス、唯時勢ノ變遷ト申シテ宜シイカ、法律ヲ作りマシタ當時ニ較ベマスト、經濟上ノ狀態ガ好轉致シテ、初メ鋼材會社其他主ナルモノ十一社ヲ合同スルト云フ考デアリマシタノガ、慥カ六社合同シテ、アトハ俗ニ言フ「アウト・サイダー」、此「アウト・サイダー」ハ御承知ノ通り銑鐵ニハ關係アリマセヌ、銑鐵ハ主ニ日本製鐵會社、或ハ滿洲ニ於ケル昭和製鐵所ノ二ツガヤツテ、アトハ銑鐵ヲ此兩會社カラ受ケテ、鋼材ヲ造ルト云フ會社、所謂「アウト・サイダー」ガ多イノデアアル、此「アウト・サイダー」ノ造ル鋼材ノ分量ハ、日本製鐵會社ガ造ル位ノ分量、即チ日本内地ノ鋼材ノ半、六位ハ、

俗ニ言フ「アウト・サイダー」ノ手デ出來テ居ル、ソコデ製鐵會社ガ千瓊爐ヲ造ッテ今經營中デアリマス、銑鐵トシテ三十五萬瓊、鋼材トシテ三十萬瓊位ハ出來マセウ、是ハ多少ノ時間ガ掛カル、併シ其間ノ一兩年ハ、ドウシテモ追ッ付カヌ、ソコデ一方カラ——先刻舉ゲタ中ニアリマシタ通り、他ノ鋼材ヲ製造シテ居ル會社カラ、私ノ入ル一年カ一年半前デアリマセウ、一貫作業、即チ銑鐵鋼材ヲ總テヤル一貫作業ヲヤル爲ニ、熔鑛爐ノ設立認可ヲ求メテ居ッテ會社ガ、大キナモノモアリマス、其他ニモアリマス、事務的研究、設備ノ點等ヲ私ハ考ヘテ參ッタクレドモ、マダ許シテ居ラヌ、左様ナ認可ニ對シテ、三代ノ大臣ニ此問題ガ懸案トシテ懸ッテ居ルト云フノハ、如何ニモ私ニハ能ク諒解ガ出來ナカッタ、實ハ就任早々其邊ヲ能ク研究シテ見マシテ、アノ法律ガ國家ノ強制力ニ依ッテ、前申ス總テノ十一社ヲ合同サスルト云フ性質ノモノデアラナラバ、今サセルガ宜シイ、併シアナタ方ノ御承知ノ如ク、當時ノ經濟事情ト、會社ガ國家的觀念カラ合同シタ方ガ宜カラウト云フ自由意思ノ中ニヤラセル、サウシタ性質ノモノデアッタヤウニ私ハ解釋シテ居ル、ソレデ色々ナ事情カラ、

急ニ是ガ合同出來ズニ「アウト・サイダー」ナルモノガ、自ラノ力ニ依ッテ一貫作業ヲヤルト云フナラバ——事務的、技術的カラ見テ、是ガ合法的ナモノデアラナラバ、之ヲ許スガ宜カラウト考ヘテ居ッテ、國家ガアノ法律ヲ出シタ精神カラ言ヒマシテ、製鐵業界ヲ統制スルト云フ意味デアラナラバ、銑鐵ノ全部、鋼材ノ半バヲ支配シテ居ル日本製鐵合同會社ガ統制力ガアル、全部之ヲ必ズ合同サセナケレバ、統制力ガナイト云フモノデアッタナラバ、初メ此法律ヲ制定シタ場合ニ、何處カニ缺陷ガアッタノデハナイカ、斯ウモ考ヘラレル、ソコデ私ハ合理的ナ設備、合理的ナ技術ガ完全シタモノデアラナラバ「アウト・サイダー」ニモ之ヲ許ス、サウシテ他日又機會ガアッテ、經濟上種々ナ關係ガアッテ合同スル時機ガ來タナラバ、之ヲ合同サスルモ宜カラウシ、全部合同サセルト云フ法律上ノ效力ガナイニ拘ラズ、其意味ヲ以テ長ク認可セヌト云フノハ、日本全體ノ發達ト申シテ良イカ、鑛業ト云フ大キナ基礎鑛業ノ發達ニ害アリト思ヒマシテ、私ハ一貫作業ヲヤルト云フ方ヲ許シタノデアリマス、是ハ大體ノ考方デアリマス

「アウト・サイダー」ニ熔鑛爐ヲ御許シニナル御決心ニナリマシタコトハ、初メテ承ッテ其點ハ私ハ御同感デゴザイマス、ソコハ今日少シ突止メタイト思ッテ所デアルガ、御明答ヲ下スッテ、私ハ其點ハ御同感ニ考ヘマス、即チ早くカラソレヲヤルベキダト云フ考ヲ私ハ有ッテ居ッテ、所ガサウスルト、一面斯ウ云フ疑問ガ起ル、今此關稅ノ問題ナドハ、何レ其時ニ論ズベキモノデアリマスカラ、今日ハ餘リ多クハ申シマセヌガ、五割ノ關稅ヲ引下ゲテ、銑鐵ノミナラズ鋼鐵モ同ジヤウニ引下ゲルト云フコトニナレバ、差當ッテ一般ノ需要ノ上ニハ都合ガ好イデアリマセウガ、今言フ所謂「アウト・サイダー」ト云フヤウナモノガ、打擊ヲ受ケヤセヌダラウカ、ソレカラモウ一ツ進ンデ考ヘルト、若シ英國ナドデ爲替ガ一寸デモ下レバ、直グニ大影響ヲ及ボシテ來ルモノデアッテ、折角立テ、居ル鐵ニ對スル國策ヲ、一年二年ノ、俗ニ謂フ間ニ合セノ一ツノ政策ノ爲ニ、根本カラ打破シテ、折角芽ヲ吹キ掛ケテ居ルモノヲ抑ヘルコトニナルデハナイカ、結局角ヲ矯メントシテ牛ヲ殺スノデハナイカ、現在ノ鐵ガ不足スル、値ノ上ルコトニ對スル商工大臣ノ御精神ハ、吾々モ是ハ同意セニヤナラヌ、ソレカラ今ノ「ア

ウト・サイダー」ト云フモノニ對シテ、熔鑛爐ヲ御許シニナル御方針デ、是ハ私個人トシテハ結構デアルト考ヘマスケレドモ、其間ノ策ト云フモノガ、如何ニモ現在ヲ始末スルノニ急ニシテ、大切ナ國策ニ瑕ガ付クコトハナイデアラウカ、茲ニ一ツノ疑ガアリマス、是ハ今ノ御話ノ率等ニ付テハ、私モ疑點ガアリマスガ、是ハ此處ハ申スベキ場所デアリマセヌカラ、後日質問ヲシマスガ、唯サウ云フコトハドウカ考ヘテ御出デニナルト云フコトダケヲ承レバ、此稅法ニ對スル吾々ノ肚ダケハ決マリマスカラ、ソコ一ツ御決心ヲ承ッテ置キタイト思フ

○町田國務大臣 適當ナ機會ニ、私ノ方カラ實ハ申ゲテ、御諒解ヲ得タイト思ッテ問題デアリマシタ、御尤モナ御質問デアリマス、此重大ナル産業ノ、折角發達シツ、アルソレヲ、此關稅法ノ改正ニ依ッテ打擊ヲ與ヘテ、發達ヲ妨ゲルト云フコトニナレバ、私ハ斷ジテヤリマセヌ、併シ實際ノ事情ヲ取調ベテ見マシテモ、今日ノ鋼材ノ價、今ノ價ハ、相當大キナ儲ケラシテ居ルト思ヒマスガ、此價ニ關稅ヲ引下ゲルト云フコトハ、外國ノ市場ノ模様ヤ、輸入價格ノ受渡ノコトナドヲ精密ニ調べテ見マスト、今ノ鋼材ノ價ヲ、此關稅五割ノ引下ニ依ッテ、更ニ下ゲル

ト云フ點ニハ參ッテ居ラヌヤウニ、私ハ信ジテ居リマス、唯此儘ニ致シテ置クト、非常ナル暴騰ヲ來ス惧ガアル、ソレヲ喰留メルト云フ考ガ一ツ、ソレカラモウ一ツハ、マ

○岡田委員長 外ニ御質問ノ方ハアリマセヌカ

○森田委員 災害豫算ニ付テノ答辯ハ……

○岡田委員長 委員長カラ御話シマス、政

日中ニ閣議ヲ決定スルコト、思ヒマスガ、私ノ希望トシテハ、相當世ノ中ニ疑惧心モアルヤウデアリマスカラ、出來ルダケ心配ヲ取除キタイト云フコトモ考ヘテ居リマス、即チ今度ノ關稅ノ改正ハ、一時ノ暫

府ニ申シ上ゲマスガ、今ノ災害豫算ノ材料デス、是ハ昨日モ政府委員ニ申上ゲ、其前ニモ申上ゲテアル、是ハ此災害豫算ノ基礎的ナ材料デアリマスカラ、無論政府ニハ十分ノ物ガナクテハナラヌト思ヒマス、此

規定ノモノデアリマスカラ、期限ハ極ク短ク致シマシテ、尙ホ其上ニ、其短イ期限ヲ規定シタ外ニ、若シ何等カノ事情ニ依ッテ此關稅ヲ引下ゲタコトガ、海外其他ノ關係カラ見マシテ、斯様ナモノヲ引下ゲル必要ガナイト見タ時ハ、何時デモ之ヲ今ノ現行法ニ引返スコトガ出來ルト云フ、一ツノ御

ノ臨時議會ノ時ニハ急ヲ要シマシタカラ、完全ナ物ガナクッタヤウデアリマスガ、其後ニ於テ固ヨリ十分ノ御調査ガアルベキ筈デアッタト思フ、然ルニ拘ラズ昨日以來極ク杜撰ナト云フノハ御無禮デアアルガ杜撰デス、杜撰ナ簡單ナ材料シカナイト云フコトデ、而モ今日マデ御答辯ガナイト云フコトデアルナラバ、私ハ政府ノ誠意ヲ疑ヒマス、甚ダ遺憾デアルト云フコトヲ茲ニ申上ゲテ置キマス

テ、十分御諒解ヲ得タイト思ッテ居リマス

○森田委員 此材料ガ二ツシカ出テ居ラヌト云フコトヲ申上ゲテ置クノト、ソレカラ私ハ先程人違ヒヲシテ居ッタ、藤田サンダト思ッテ居ッタガ工務局長デス、ソレヲ申上ゲテ置キマス

○大口委員 今ノ細カイ鐵ノ値段デモ、關稅率ニ付テハ中々議論ガアリマスガ、此處デ論ズル場合デナイト思ヒマス、只今商工大臣ノ相當ナ所迄ノ御答辯ガアリマシタカラ、御氣持ハ私ハ酌ムコトガ出來マス、此

○岡田委員長 ソレデハ今ノ材料ニ付テノ御答辯ハ、今日ハナイモノト心得マス、ソ

コデ諸君ニ御諮リ致シマスガ、質問ハ是デ打切りタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○岡田委員長 サウ致シマスレバ今日ハ是デ止メマス、ソレカラ明日即チ二日ハ土曜日デアリマスシ、三日ハ日曜日、四日ハ月曜日、此間ハ各會派ニ於テ黨議御纏メ等ノコトモアリマセウカラ休ムコトニ致シマシテ、多分五日ノ午後一時ニ開クコトニナルト思ヒマスガ、是ハ改メテ公報ヲ以テ御通知致シマス、政府ニ於テ今ノ材料ニ付テノ御答辯ガアレバ、其時ニ取纏メ、必ズ御答辯ガアルベキモノト私ハ心得テ居リマス、ソレデハ今日ハ是デ散會致シマス

午後二時五十一分散會